

鍼灸マッサージ情報誌

# 東洋療法

謹賀新年  
2025  
1.1 発行

# 364

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会



令和7年 乙巳

木虫籠の街並 伝統の彩り 歴史と未来の時を編む  
ふるさと 故郷への記憶 胸の奥に握りしめ  
高らかに力強く響け 再生の生命の鼓動  
未来の友のために



# 瑞光祥春



※木虫籠＝金沢の町家の特徴である出格子



公益社団法人  
全日本鍼灸マッサージ師会



# 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会

なが みね よし ふみ  
会長 長嶺 芳文



2025年は巳年。努力を重ね安定させていく年とされています。

いよいよ、今年から2025年問題のスタートです。団塊の世代の方が75歳となり、今後更なる社会保障費の支出が増え、生産性世代の減少が懸念されます。またいつ起こるか分からない災害によって国民生活は一変してしまう事があります。

公益法人である全日本鍼灸マッサージ師会は全国民の生活や健康を守るために、あはきの力で社会を安定させていかなければならないと思います。その為には、規範を守りつつあはきの力を社会に役立つ業だと理解していただくよう努力していかなければなりません。例えば、適正な療養費の運用。介護予防を目的とした地域健康づくり指導者研修やスポーツ研修や災害研修の認定制度を多職種の連携をはかりながら充実させていく必要があります。

また、生産性世代の方に対して、国が進めている健康経営やエイジフレンドリーへの協力。災害で被災した方の為、24時間体制で働く消防士や医師や行政の方達の身体を回復させる「支援者支援」の活動。女性の健康維持増進の為フェムテック事業の推進。この他にも、あはきの力を発揮する事ができるステージは沢山あります。

今年こそ、今まで重ねた努力を結集して全国民にとって鍼灸マッサージが如何に良いものかという事をアピールしていく必要があります。誰もが当たり前健康を手に入れる社会を作る。そのお手伝いをする事ができる。それがあはき師の力だと信じています。

今年も全日本鍼灸マッサージ師会の代表として、絶え間無い努力をしていきたいと思えます。皆様にとって充実した安定の一年となりますよう祈念しております。

# 新年のご挨拶を申し上げます

鍼灸マッサージを考える国会議員の会 会長

え とう せい いち  
参議院議員 衛藤 晟一



長嶺会長はじめ貴会の皆様におかれましては、鍼灸マッサージの進歩発展とその医学的研究の推進に努められ、また、鍼灸マッサージ師の資質の向上等、さまざまな活動を通じて、多くの方の健康保持に大きく貢献されてきたことに、心から敬意を表します。

我が国の医療については、高齢化が進む中であっても、公平性を担保し、一定上の質を達成している点で世界的にも高く評価されております。人口減少社会が到来した現在、将来にわたってこの保健医療システムを保持・発展させるため、さらに効果的・効率的な医療提供を進めていくなど、継続的な努力を続ける必要があります。

鍼灸マッサージ師の皆様を取り巻く環境も日々変化しています。

昨年、令和6年度療養費の改定が行われ、0.26%のプラス改定となりました。賃上げ等への対応として初検料、施術料等が引き上げられたほか、離島や中山間地域等における施術体制確保のための特別地域加算の創設や、施術料と訪問に係る往療料を包括した訪問施術料が創設されるなど、料金体系が大きく見直されました。残された様々な課題が少しでも解決に向けて前進するよう、尽力していきたいと思えます。

また、昨年12月2日からは健康保険証が新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行されました。療養費の受領委任を行っている施術所においても、マイナ保険証を読み取ってオンラインで資格情報を取得していただくこととなります。こうした医療分野のDX化に、鍼灸マッサージ師の皆様が積極的に参加されることで、事務の効率化などにつながり、国民の健康の保持にますます貢献していただけることを期待しています。

結びに、鍼灸マッサージ師の皆様方が、引き続き国民の信頼と期待に応えてくださるようお願い申し上げますとともに、貴会の益々のご発展と皆様方のご健康、ご活躍を心から祈念して、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

# あけましておめでとうございます

参議院議員 <sup>しみ</sup> 白見はなこ



長嶺芳文会長をはじめ全日本鍼灸マッサージ師会の先生方には、旧年中もひとかたならぬご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。とりわけ、第二次岸田改造内閣において内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策、消費者及び食品安全、地方創生、アイヌ施策）、国際博覧会担当大臣として初入閣の機会を頂き、昨年10月1日をもって約1年の任期を無事に終えることができましたこと、感謝の念に堪えません。党の立場に戻って新たな年を迎え、気持ちも新たに諸課題に取り組んでまいり所存です。

少子高齢化、物価高、人手不足といった国民生活に直結する大きな課題への対応が待ったなしの状況で、いかにして安心で持続可能な社会保障制度を次世代へと継承していくのか。給付と負担のあり方、将来世代への投資と財源の確保など難しい舵取りが求められる状況で、現場からの声をしっかりと国政に届けることがこれまで以上に重要性を増しています。

国家資格を有する鍼灸マッサージ師の先生方におかれましては、治療やりハビリテーションのみならず、日常生活での健康増進やスポーツパフォーマンスの向上といった幅広い分野での活躍が期待されており、私も先生方のお声を国政に届けるため引き続き全力で頑張ります。

2024年度のあはき療養費の改定では、0.26%のプラス改定となり、電療料は34円から100円へと大幅な引き上げが実現できました。今後も、物価の動向を踏まえつつ施術者の先生方の労働環境改善にもかなう体制を一層進めてまいり所存です。どうか、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が全日本鍼灸マッサージ師会ならびに会員の先生方にとって幸多き一年となることを祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

# 新春を迎え、 謹んでお慶び申し上げます

参議院議員 <sup>うす い しょう いち</sup> 白井正一



（公社）全日本鍼灸マッサージ師会 長嶺会長をはじめ会員の皆様におかれましては、日頃より鍼灸マッサージ技術の向上と良質・適正な施術の普及に御尽力され、我が国の公衆衛生の向上と国民の健康増進に多大な御貢献をされておられることに心から敬意を表します。

日本は、高齢者が増え生産年齢人口の減少がより加速する中で、健康寿命の延伸により、高齢者をはじめとする意欲のある方々が活躍のできる社会の実現には、西洋医学だけではなく、東洋療法も積極的に取り入れていくことが必要となり、伝統的な東洋療法の国家資格保有者である鍼灸マッサージ師の先生方が担う役割もより一層大きく、まさに「人生100年時代」を支える担い手といえると存じます。

また、昨年のおん摩マッサージ指圧、はり・きゅう療養費の改定では、改定率プラス0.26%となった一方で、マイナ保険証などの医療分野DX化の対応などもあります。引き続き鍼灸マッサージ師の先生方に国民の健康のために活躍していただくことを期待しております。

私も千葉県選出の参議院議員として三年目になりますが今後も政府与党の一員として、皆様が活動しやすい環境の整備の実現し、技術をしっかりと国民に届けていただけるように、取り組んでまいり所存です。

結びに、（公社）全日本鍼灸マッサージ師会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝と御活躍を心から祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

# 令和7年 年頭所感

公益社団法人 日本医師会  
まつもときちろう  
会長 松本吉郎



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

本年の干支(えと)は、「乙巳(きのとみ)」です。「乙巳」は、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを有するようです。また、「巳(へび)」はギリシャ神話に登場する医術の神・アスクレピオスが持つ杖に巻き付いていたとして、日本医師会を始め医療関係団体のロゴに広く採用されており、巳年は医療と所縁のある年とも言えます。

皆様方からのご支援により、私が率いる執行部は昨年6月に2期目を迎えました。本年も引き続き、わが国の世界に冠たる国民皆保険制度を堅持するため、努力を重ねて参ります。

組織強化につきましては、私が日本医師会長に就任して以来、力を入れて取り組んで参りました。その結果、昨年7月末には初めて会員数が17万7千名を突破しました。ご協力頂いた全国の医師会の先生方には改めて深く感謝申し上げたいと思います。

この組織強化の一環として、新たに医師会会員情報システム「MAMIS」を構築いたしました。昨年10月から地域医師会への導入が順次始まっており、12月末までに全国の医師会に導入されております。これにより、これまで書類で行ってきた入会・異動等の手続きをWEB上で行えるようになり、負担が軽減されます。従来は異動時の手続きの煩雑さが退会検討理由の一つになっておりましたが、この課題はMAMISの導入により解消に向かうものと考えております。

医師会の組織強化の眼目は、現場に根差した提言をしっかりと医療政策の決定プロセスに反映させていく中で、医師の診療・生活を支援し、国民の生命と健康を守ることにあります。対外的にも医師会のプレゼンスを一段と高められるよう、日本医師会は引き続き組織強化に努めて参ります。

昨年10月に行われた衆議院議員選挙において、与党が過半数割れとなり、不安定な状態となっております。

ご高承のとおり、本年7月には参議院議員選挙が予定されております。

日本医師会の政治団体である日本医師連盟は、本会の釜范敏副会長を組織内候補として擁立することを決定しております。釜范先生は、6期11年にわたり日本医師会の常任理事・副会長として、看護職の養成や新型コロナウイルス感染症対応など、幅広い業務を担当され、医師会業務に精通しておられます。また、政治に対する造詣も深い釜范先生は、地域医療に携わり、地域医療が抱える課題にしっかりと取り組んでおられるだけでなく、幅広い人脈をもち、更に今後、新たな人脈を築いていかれるであろうことから、余人をもって代え難い存在です。釜范先生の政治活動を全力で応援して参りますので、皆様方におかれましてもご支援を賜りたく存じます。

本年は令和8年度診療報酬改定の議論が本格化いたします。

少子高齢化が進む日本において、地方では特に人口減少が激しい上、昨今の急激な人件費の増加、食材料費の高騰などもあいまって、現在の医療機関の経営状況は非常に厳しく、地域医療が崩壊しかねません。このままでは人材確保が更に難しくなり、国民に適切な医療を提供できなくなってしまいます。

また、医療等は、公定価格で運営されており、コスト増加分を価格に転嫁することができません。人材も他産業に流出し続けるなど、地域医療が崩壊しかねない、まさに、危急存亡の状況です。

国民が必要な医療を受けることができる地域医療の確保のため、賃金上昇、物価高騰等に直面する医療機関の経営の現状について分析を行い、政府・与党にしっかりと働き掛けるとともに、医療機関の経営の安定化に向けて取り組んで参ります。

また、出産費用につきましても、しっかりと対応して参ります。

医療DXにつきましては、その入口となるマイナ保険証によるオンライン資格確認を基本としていくとの国の方針に則って、昨年12月に健康保険証の新規発行が終了いたしました。これを受けて、マイナ保険証がなければ保険診療が受けられなくなるのではないかと懸念が一部で生じているようですが、それは大きな誤解です。日本医師会は、「国民も医療者も誰一人、日本の医療制度から取り残さない」ことが医療DXを適切に進めるための大前提であると強く主張して参りました。その甲斐もあって、マイナ保険証を所持していない方には、従来の健康保険証に相当する資格確認書が自動的に発行されるなど、この大前提に従った対応が取られております。日本医師会としても、

マイナ保険証の普及に引き続き努めるとともに、資格確認書でも保険診療が受けられる旨の周知を図って参ります。

医師偏在対策につきましては、一つ的手段で解決するような「魔法の杖」は存在せず、さまざまな手段を駆使して複合的に対応する必要があります。一つの施策で対応すると大ナタを振るうこととなり、地域医療が崩壊しかねません。また、若い世代だけでなく、全ての世代の医師が地域偏在に対応しなければなりません。今後、未曾有の超高齢・人口減少社会を迎える中、将来の医療を担う若手医師の声を傾聴していくことも重要です。

昨年8月に医師偏在に対する日本医師会の考え方を公表いたしました。そのうち、令和6年度補正予算でリカレント教育と広域マッチング事業に対して、日本医師会の提言どおりの対応がなされましたが、令和7年度予算等でも引き続き医師偏在対策への対応がなされるよう、全力で取り組んで参ります。

また、本年4月より、かかりつけ医機能報告制度が施行され、地域における面としてのかかりつけ医機能の更なる発揮に向けた取り組みが始まります。地域を面で支えるため、多くの医療機関に手を挙げて参画頂きたいと考えております。日本医師会としてもかかりつけ医機能報告制度を見据え、研修の充実等を図って参ります。

その他にも医薬品の安定供給、2040年ごろを見据えた新たな地域医療構想の検討、医師の働き方改革への対応、自由診療の適切な運用など、医療界には取り組むべき課題が山積しております。

本年も日本医師会は、医療界の総力を結集し、いわば「常山の蛇勢」で、攻めるところは攻め、守るところは守る、攻防一体の活動を進めて参ります。

新しい年が皆様方お一人お一人にとって充実した幸多き年となりますことを祈念申し上げ、年頭に当たってのごあいさついたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2025年の年頭にあたり、 謹んで新年のご挨拶を申し上げます



公益社団法人日本医師会  
かま やち さとし  
副会長 釜 范 敏

旧年中は、日本医師会の会務運営に、深いご理解と多大なるご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、我が国は今大きな転換期にあります。未曾有の高齢化と人口減少、過疎地域の拡大、所得や生活環境の格差など、複雑な環境変化が絡み合い、社会全体が模索を続ける中で、医療もその変化に対応していかなければなりません。

医療界にとって2025年は、今後の医療・介護提供のあり方、すなわち地域包括ケアシステムの構築や地域医療構想の実現を見据えてきた年であります。2040年に向けた議論も始まっていますが、高齢化はさらに進展し、国民の約3人に1人が65歳以上となる一方で、生産年齢人口の急減が見込まれており、特に医療・介護の支え手の確保は喫緊の課題です。タスクシェアやICT・AI・ロボット等の技術を活用しつつ、さらなる処遇改善により他業界への人材流出を防ぐ必要があります。現下の物価高騰や人件費の上昇も、医療機関等の経営に非常に大きな影響を及ぼしており、このままでは運営を継続できない事態となるのが危惧されます。国民の皆様に必要な医療・介護を提供するためには、適切な財源の確保が必要であり、日本医師会として引き続き政府与党に強く要望してまいります。

2025年の干支「乙巳(きのとみ)」は、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを有するようです。さまざまな課題はありますが、将来においても、子どもたちが健やかに育ち、お年寄りも意欲や能力に応じて社会活動に参加し、末永く元気に過ごしていただける社会となるよう、我々医師もかかりつけ医機能を発揮し、国民の皆様を健康をしっかりと支えていく所存です。そして、その基盤となる国民皆保険による日本の優れた医療体制を次世代に繋いでいくことは、関係団体の皆様方のご協力無くしてなし得ません。2025年の年頭にあたり、決意を新たに全力で取り組んでいくことをお誓い申し上げます。引き続き格別のご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

むすびに、全日本鍼灸マッサージ師会のますますのご発展と、本年が皆様にとって明るい展望の開ける一年になることを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# あけましておめでとうございます

前衆議院議員 伊 佐 進 一



全日本鍼灸マッサージ師会の皆さま、新年明けましておめでとうございます。  
各地域において、国民の皆さまの健康の維持と向上にご尽力いただいていること、心より御礼申し上げます。

昨年10月の総選挙の折には、貴会ははじめ多くのご支援をいただいたにもかかわらず、5期目の挑戦においてはじめての落選となりました。力及ばずで、申し訳ありませんでした。

しかし、まだまだへこたれておりません。皆さまと一緒に取り組んできたフェムテック、無免許問題、また療養費の適切な改定など、まだまだ引き続き取り組むべき課題ばかりです。現職ではありませんが、党の新たな役職もいただきましたので、引き続き皆さまの現場のお声をいただきながら、前に進めてまいりたいと思っております。

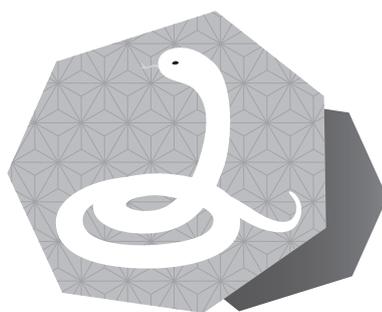
さて、今回は私自身も皆さまの施術に本当にお世話になりました。一昨年6月に解散総選挙があるかもという時期から、1年半にわたって全力で走り続けてきた結果、足腰に疲れがたまってきておりました。選挙前に東京を離れる直前、有難くも長嶺会長じきじきに施術をしていただきました。そして選挙中、また選挙後においても、毎週のように地元の鍼灸マッサージ師の先生にお世話になっており、この間、身をもって東洋医学の素晴らしさを感じているところです。身体を細かく分けて分析し、部位ごとの治療を行う西洋医学と、身体全体のバランスを重視して、トータルで治療を行う東洋医学。それぞれに重要な役割があると感じております。双方が適切に協調しながら国民の皆さまの健康を守るように、私自身も引き続き後押しをしてまいりたいと思っております。

本年はへび年。へびは脱皮をすることから、「復活と再生」を意味します。景気経済も、世界の平和と安定も、また国民の医療や健康も、さまざまな課題はありますが、それらを乗り越え、すべてにおいて「復活と再生」を果たす年となることをお祈り申し上げます。

本年もご指導のほど、よろしく願い申し上げます。

## 謹んで新年のお慶びを 申し上げます

—理事からの新年のご挨拶と抱負—



副会長・介護委員長 狩野 裕治

昨年は私たちにとって大きな悲しみがございました。前会長伊藤久夫先生のご逝去に際し、改めて哀悼の意を表するとともに、そのご功績に深く敬意を表します。前会長が築かれた礎を大切に、その遺志を受け継ぎながら、長嶺会長のもと全日本鍼灸マッサージ師会のさらなる発展に尽力していくことを誓います。

介護委員会では、地域健康づくり指導者研修会を通じ、高齢者のQOL向上を目的としたゼンシン体操の普及や、経絡ストレッチ等を活用したフレイル予防の普及に注力いたしました。特に、地域包括ケアとの連携強化を進め、介護現場での即応性を高める仕組みづくりに取り組んでまいりました。さらに、新たに開始したフェムテック事業では、女性の健康課題解決に向けた情報提供や施術技術の開発を各団体と協力して推進しております。本年も東洋療法の信頼向上と技術発展を目指し、皆様とともに業界の未来を築いてまいります。



副会長・総務委員長・広報IT委員長 **ひろの としあき**  
**廣野 敏明**

人々の痛みや様々な症状に向き合い、心に寄り添って一生懸命に手当する、そんな鍼灸師、マッサージ師である私たち。鍼灸やマッサージを必要とする方々は、大勢いらっしゃるはずですが、どうして受療率は伸び悩み広く普及しないのでしょうか。

相手のこと、気持ちや訴えを、ちゃんと理解して包み込んであげているのか、どこか間違っていないか、勘違いしていないか、自分の施術が届いているのか、初心に戻って考える必要があるかも知れません。

今、全鍼師会は大きく変わろうとしています。全鍼師会の歴史、伝統を守りながらも、事業の形や方法は常に改善、変えていくことも必要かと思えます。全鍼師会としてなすべきことは何だろう。できることは何だろう。皆様とともに考えて進めていきたいと思えます。



副会長・財務委員長 **いしかわ ひでき**  
**石川 英樹**

今年の干支である「乙巳(きのとみ)」、「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは「これまでの努力や準備が実を結び始める時期になる」といわれています。

また、蛇には古来より豊穡や金運を司る神様として祀られることもあり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。

医療・治療・再生、まさに私たち「あはき師」にぴったりの年になりそうです。

また、会員の皆様がこの挨拶を読まれている頃には、ガイドラインが発出されている可能性が高いと思われます。「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」という言葉の通りで、発出は実を結び始めただけです。今後はこのガイドラインを、どのように運用していくかが大事になってきます。このあたりは森法制委員長と各都道府県師会とも連携をとり最大限に効果的な運用ができるように準備をしていきますので、本年度も会の活動にご協力のほどよろしく願い申し上げます。  
謙虚・利他・感謝



副会長・組織委員長・将来ビジョン等検討委員長 **おの あきら**  
**尾野 彰**

昨年は東洋療法推進大会において、全国の県師会の皆様と貴重なご意見を交わし、情報交換と連携を深めることができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

当会では、特にフェムテックに注力しており、鍼灸マッサージが女性の不定愁訴に有効であることを示す医療経済的エビデンスの調査研究に取り組んでいます。これにより、全国の施術所で科学的根拠に基づいた施術を提供できる体制づくりを進めております。

また、業界全体を見渡すと、組織率の低下や養成校の定員割れといった課題にも直面しています。こうした状況の中、鍼灸マッサージ師の重要性と価値を広く社会に発信し、フェムテックをはじめとする新たな付加価値を業界に提供することで、収入増加や社会的地位向上につながる仕組みづくりに尽力してまいります。

本年も、会員の皆様にとってより充実した一年となり、さらなる飛躍がもたらされることを心より願っております。引き続き、皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副会長・保険委員長 **おた かずあき**  
**往田 和章**

あけましておめでとうございます。昨年の統計によると消費者物価指数は2020年と比較して約10%近く上昇している事が分かりました。昭和45年代以降生まれにとって、収入を得る年齢となって初めて「物価が上昇する社会」が到来しています。

昨年の診療報酬改定では初めて医療従事者の賃上げのための特例的な対応が成されました。しかし本業界においてはあくまで従事者は個人であるとの考え方から、そのような議論すら行われる事はありませんでした。あはき師が施術管理者となるためには、一定期間の勤務が義務とされている一方で、勤務者を雇用している所は「悪」とであるという根拠のない感情が未だ業界にはびこっている状況は、これからの業界を目指す若者の大きな足枷となるでしょう。しかし、その遠因には個人施術者の所得が極めて低いという状況がある事も事実です。開業者、勤務者、晴眼者、視覚障害者の隔てなく十分な収入を得られる事が業界の将来を左右すると思えます。



業務執行理事・学術委員長  
おがわしんご  
**小川眞悟**

昨年度も、全国の師会の学術講習会は、対面+WEBを活用して開催する師会が多く増えてきました。東洋療法研修試験財団の生涯研修認定単位を取得しやすい環境が整ってきていますので、多くの会員の皆様が積極的に受講していただきたいと思えます。

9月の東洋療法推進大会in徳島においても、「臨床・研究発表」を全国から4題の会員のエントリーいただき、WEBオンデマンド配信して受講していただきました。質の高い発表をしていただき感謝しております。

また、東洋療法将来研究会・生涯・教育部会の主催する認定訪問マッサージ師、認定機能訓練指導員の基礎講習会も対面とWEBで開催いたしました。今回は養成学校へ学生奨励賞を学校より推薦していただき、授与した新卒者が多数受講し、全鍼にも入会していただきました。2月の開催する実技講習会も対面とWEBで開催予定です。

昨年は、全国の会員の皆様に改めて自分の得意分野を講師登録していただき、誠にありがとうございました。講師選定や外部に広報できるシステムを構築したいと思えますので、今後も追加で登録できますので、宜しくお願いいたします。



業務執行理事・法制委員長  
もり こうたろう  
**森 孝太郎**

今年も仲良くお願いします。昨年は念願であった広告検討会も終了し、今年からは運用になると思います。いただいた環境を逃すことなく、我々が歩むべき道を正々堂々と進むべく、都道府県が一致団結して、環境改善に取り組みたい、そう願っております。我々の業はとても素晴らしいものであることを、国民の皆様に周知できるように力を合わせて頑張りましょう。あなたの思いが国民を守る！あなたの力が安心を呼ぶ。そして皆が幸せな絆を作る。



業務執行理事・スポーツケア委員長・  
なかじまたかし  
災害対策委員長 **仲嶋隆史**

昨年元旦の能登半島地震また8月の豪雨被害で甚大な被害を受けた石川県の方々に心よりお見舞い申し上げます。

今年度からスポーツケア委員会は国スポに参加できるように指導者育成講習会の内容等を変更し、現場で

の活動の場を増やしていきます。

災害対策委員会はDSAMとともに災害対策の組織化の強化を図り。被災された方々支援者支援に対し感染予防を念頭に安全に気を付け引き続きサポートをおこなってまいります。今年もよろしくお願ひします。



業務執行理事・視覚障害委員長  
ささき みのる  
**佐々木 実**

業界団体で視覚障害者を対象とした機関(委員会)があるのは全鍼師会だけです。昨年は全員参加型のZoom研修会を二度行い、音声ソフト開発の(株)高知システムや音声三療カルテの紹介をさせていただきました。今年もまた視覚障害者にとって有益な情報提供やZoom研修会を企画して行きたいと思ひます。

巳年は豊穰・金運に恵まれる年とも言われています。視覚障害者の収入アップのためにもみんなで力を合わせ頑張りましょう！



業務執行理事・フェムテック委員長・  
しみずようじ  
健康経営委員長 **清水洋二**

フェムテック、健康経営どちらも経済産業省の推進する国策です。2025年は、フェムテック認定研修会の開催と健康経営への取り組みを事業化することによる新しいビジネスモデルの開発を目指し、会員の皆様方のご意見、ご提案、ご協力を仰ぎながら着実に進めていきたいと考えております。今年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



理事・介護担当・スポーツケア担当  
あさひ やまかずお  
**朝日山一男**

能登半島地震では発災直後に、先遣隊の命を受け現地入りし、DMAT本部に席を置くことができました。これにより石川県師会や全国の先生方の活動の起点となり多くの結果を残すことになりました。これを機に災害支援も新たな展開になると考えます。またスポーツにおいては、全国スポーツ大会・インターハイ・ねりんピックへの参加においても、支援体制を構築していきたいと思ひます。

本年も宜しくお願いいたします。



理事・介護担当・災害対策担当  
あだち ただし  
**足立 忠**

介護・スポーツ災害担当の理事として、皆様のご協力をいただき活動させていただいております。2024年は元旦から能登半島沖の地震発生となり大変な一年となりました。これからも先の見通しが付かず経済・私共の業界も厳しい時代になるようとしています。皆様の各施術院などの発展に微力ながら尽くして行きたいと思っております。最後になりますが、皆様のご健康ご多幸をお祈りして挨拶に代させていただきます。



理事・広報IT担当・保険担当  
なかがわとしひろ  
**中川紀寛**

2025年の巳年は脱皮をする蛇のイメージから「復活と再生」を意味します。植物に種子が動き始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。長嶺会長の下で、あはき業界と共に活力旺盛に大きく成長したいと思います。また、「東洋療法」においてもイベント、コラムなど会員の皆様に役立つ情報の発信をさせていただくとともに、より多くの会員の先生方にお読みいただけるような広報誌を目指して提案、企画をしていきます。



理事・組織担当・広報IT担当・  
なり たかし  
災害対策担当 **成田卓志**

広報IT、災害支援、組織を担当させていただいております。今年は各委員会の活動が活発になるような事をお手伝いできればと思います。各都道府県師会がどのようにリモート講習会をしているか、災害協定をどう結んでいるか等の情報を共有できる仕組み作りができればと思っております。微力ながら今年も頑張っていきたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



理事・組織担当  
にしじま としきこ  
**西島登喜子**

組織委員担当の理事として、活動させていただいております。全鍼師会もフェムテックを活動の柱の一つにしていますが、私も女性として出来る事を考えながら活動させていただきます。皆様と共に業界の発展の為に微力ながら活動させていただきたいと思っております。また女性の活躍も大いに期待していきたく。是非とも、全鍼師会の活動にご協力をお願い申し上げます。



理事・保険担当  
はやし たかし  
**林崎 隆**

昨年は私の地元で東洋療法推進大会 in 徳島が開催されました。大会開催を勧め下さった前会長の伊藤久夫先生、実行委員長の廣野先生、そして大会をお支えいただいた全鍼師会の役員の方々、事務局の皆様、御参加いただいた全国の皆様、本当にありがとうございました。

さて、昨年はあはき療養費の大きな改定が行われました。新たな制度も新設されると、課題も出てくることと思います。保険担当の理事として、そういった声を吸い上げられるよう、そしてより良い療養費制度になればと日々考えております。

あはき業界が発展できるよう、そして全鍼師会が飛躍できる一年になりますよう、微力ではございますが努力いたします。本年も何とぞよろしくお願いいたします。



理事・災害対策担当  
まつうらこういち  
**松浦浩市**

理事2期目、災害対策委員として、能登半島災害活動に参加させていただきました。また、本来なら日本の職業の中で、なくてはならない職業のはずが、何故か受療率が上がってきません。しかし、今、女性、健康経営と鍼灸業界に取って追い風となる社会情勢だと思います。会員の皆様にとって、明るい年となりますよう微力ながら会運営のお手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 秋の叙勲褒章の栄誉(敬称略)

11月3日、秋の叙勲褒章の受章者が発表され、本会関係者では、次の方が受章されました。全国の会員の皆様と共に喜び申し上げたいと思います。



**旭日双光章** 保健衛生功労

みやもと としき  
**宮本 年起** (72歳 和歌山県)

前和歌山県師会会長。多年にわたり地域の保健衛生に貢献し、学術向上、斯界発展に尽力されました。



**黄綬褒章** 業務精励

にしむら ひさよ  
**西村 久代** (67歳 大阪府)

多年にわたり地域の保健衛生に貢献し、学術向上、斯界発展に尽力されました。

## 生涯研修理事表彰者報告

生涯研修実施要領に基づき、令和5年度(公財)東洋療法研修試験財団理事長表彰を38名に贈られましたので、ご紹介いたします。(学術委員会)

### 1回目表彰者 計8名(敬称略)

秋田県師会	高橋 和彦 高橋 義昭
兵庫県師会	高野 好美 横山 善人
佐賀県師会	池田 亮 西田 修
福岡県師会	瓜生 公一
鹿児島県師会	村上 大

### 2回目表彰者 計6名

岩手県師会	千田 節雄
埼玉県師会	秋山 喜和
東京都師会	北村 博一
静岡県師会	保坂 英紀
兵庫県師会	櫻井 義明
鹿児島県師会	大勝 孝雄

### 3回目表彰者 計18名

大阪府師会	馬詰 一行 秦 章	徳島県師会	中野 義雄 八百原 義正
青森県師会	古田 高征 笹川 隆人	愛媛県師会	木下 洋一 渡部 辰治
富山県師会	藤巻 良子 中野 剛志	岩手県師会	佐藤 明
静岡県師会	安田 庄内 柴本 悟	福島県師会	阿部 厚司
	長野 昌司	埼玉県師会	山岸 克也
		奈良県師会	西島 登貴子
		島根県師会	持田 栄一

### 4回目表彰者 計2名

岐阜県師会	富成 勝
静岡県師会	佐藤 利昭

### 5回目表彰者 計4名

栃木県師会	植木 均也 増田 薫
山形県師会	池田 研二
静岡県師会	青島 義治



## 令和6年度 都道府県師会会長会開催

令和6年11月10日(日)午前11時より、東京「BIZ新宿」において、「令和6年度・都道府県師会 会長会」がハイブリッド開催された。出席された師会長は代理を含み42名(現地24名、Zoom18名)、業務執行理事10名であった。冒頭、長嶺芳文会長は、「第23回東洋療法推進大会in徳島」では、オンライン参加も含め、300数十名の参加者があったことと、徳島県知事、徳島市長はじめ、多くのご来賓(本誌363号参照)にご出席いただいたこと、シンポジウムで多数のご意見をいただいたことなどに感謝を述べられ、今期後半と次年度に向けて各業務執行理事と力を合わせて、今後の業界発展を目指していきたいと挨拶された。

その後、長嶺会長が議長を務め、下記の各審議事項について報告、審議された。

### 1)各事業委員会報告及び後期事業の件

- ・公一事業(学術、保険、介護、スポーツケア、災害対策、健康経営、フェムテック、各委員会)
- ・公二事業(広報IT、法制、各委員会)
- ・公三事業(視覚障害委員会)
- ・法人管理(組織、将来ビジョン等検討、総務、財務、各委員会)
- ・その他事業(収益事業等)

### 2)第23回東洋療法推進大会in徳島、及び次期開催地の件

- ・徳島大会報告について
- ・第24回東洋療法推進大会in石川について  
日程：令和7年9月28日(日)・29日(月)  
会場：石川県金沢市「金沢東急ホテル」(予定)

### 3)地方提出議案の件

### 4)その他

- ・協同組合について
- ・全鍼連盟について

以上、活発な意見交換の後、16時、往田和章副会長の閉会宣言によって散会した。



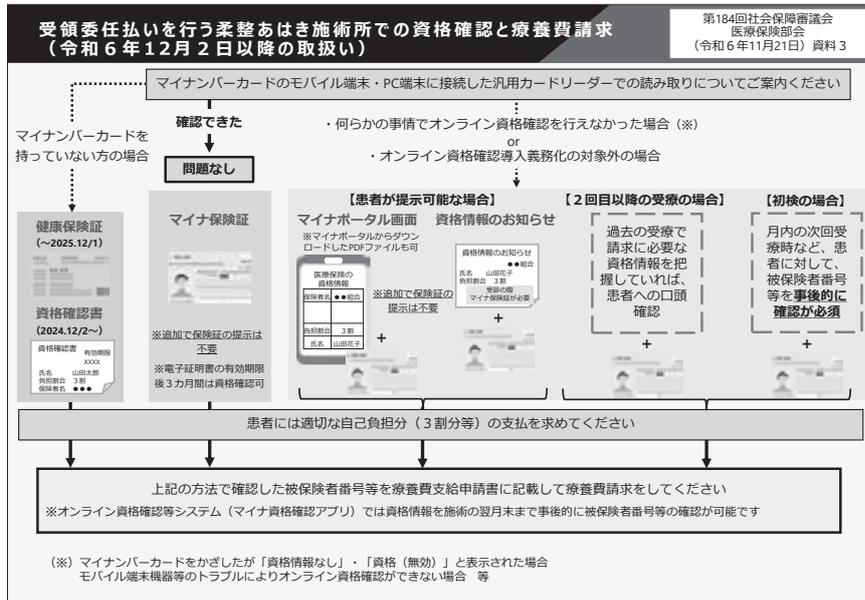
# 施術所でのマイナ保険証確認と療養費請求について

(令和6年12月2日以降の取扱い)～施術所向け総合ポータルサイトより

令和6年(2024年)12月2日より、従来の健康保険証が新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行しております。受領委任払いを取り扱う、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師の施術所においては、12月2日以降の資格確認方法等を確認のうえ、患者が適切に施術を受けられるよう対応をお願いします。

- ・令和6年12月2日以降の受領委任を行っているはり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術所における資格確認と療養費請求の取扱いについて(令和6年11月29日付事務連絡)  
→ [https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryohoken/iryohoken13/dl/241203\\_13.pdf](https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryohoken/iryohoken13/dl/241203_13.pdf)
- ・(別添)受領委任払いを行う柔整あはき施術所での資格確認と療養費請求(令和6年12月2日以降の取扱い)  
→ [https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryohoken/iryohoken13/dl/241203\\_14.pdf](https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryohoken/iryohoken13/dl/241203_14.pdf)

## ○受領委任払いを行う柔整あはき施術所での資格確認と療養費請求○



## (参考)患者が資格確認を受ける方法

**医療機関等の窓口で患者が資格確認を受ける方法(12月2日以降)**

	資格確認方法	備考
①	マイナ保険証 ※顔認証マイナバーカード含む	医療情報等の提供の同意に基づくよりよい医療を受けることが可能 12月2日以降、電子証明書の有効期限が過ぎても3か月間は引き続き資格確認を受けることが可能
	マイナポータル画面(PDF含む) +マイナバーカード ----- 資格情報のお知らせ +マイナバーカード	マイナバーカードで資格確認ができなかった場合に、窓口でスマートフォンの画面を提示 マイナバーカードで資格確認ができなかった場合に、窓口で資格情報のお知らせの用紙を提示
②	資格確認書(・健康保険証)	資格確認書でも保険証と同様に医療を受けることが可能 マイナ保険証を保有しない方には、現行の健康保険証の期限が切れるまでに申請によらず職権交付 健康保険証は、12月2日以降、有効期限の範囲内で最長1年間使用可能

※マイナ保険証の場合には、高齢受給者証、限度額適用・標準負担額減額認定証、限度額適用認定証、特定疾病療養受療証の提示は不要。

## ○セミナー動画○

11月22日(金)「施術所向けオンライン資格確認導入に関する説明会」(厚生労働省)

動画URL : <https://www.youtube.com/watch?v=GhPNtfeIGvO>

資料URL : <https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/001337580.pdf>

# 代議員及び補欠代議員選挙告示

公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会代議員及び補欠代議員の任期(2年)満了に伴う、代議員選挙及び補欠代議員選挙を、定款第4章第12条の規定及び代議員の選出に関する規程に基づき、下記のとおり実施することをここに告示する。尚、各都道府県の代議員及び補欠代議員の定数は別掲のとおり。

令和7年1月6日

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会 選挙管理委員長 増田 淳

## 1. 投票期間

投票期間は令和7年2月10日(月)～2月14日(金)までに必着。  
投票できる会員資格は正会員に限る。各都道府県の代議員立候補者が定数以内であれば無投票当選とする。また、各都道府県の補欠代議員立候補者が1名の場合は無投票当選とする。

## 2. 立候補の届出方法

立候補できる会員資格は正会員に限る。選挙管理委員会の定める所定の立候補届出書(立候補者は選挙管理委員会へ請求する)に所属する都道府県師会の推薦、または10名以上の正会員の推薦者を記入し届け出るものとする。立候補者、選挙管理委員は推薦者になることはできない。また、正会員が推薦できる立候補者は1名に限るものとする。

## 3. 立候補届出期間

立候補の届出期間は令和7年1月6日(月)～1月20日(月)、立候補届出書は1月20日(月)までに全鍼師会 会館内の選挙管理委員会へ届けるか、メール添付(PDF)または郵便書留で必着のこと。

## 4. 立候補者名の公表

代議員選挙及び補欠代議員選挙立候補者名の公表は、令和7年2月3日に本会ホームページ上にて行う。

## 5. 選挙運動期間

選挙運動期間は令和7年2月3日(月)～2月8日(土)。  
選挙運動は「公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会代議員の選任に関する規定」等を遵守すること。

## 6. 投票の方法

立候補者が定数を超える都道府県の投票は文書、ファクシミリ、電磁的方法のいずれかの方法で単記記名方式とし、選挙人の氏名、住所、所属する都道府県師会名を記入して投票するものとする。選挙人は、所属する都道府県師会が所在する都道府県の立候補者にも投票することができる。投票の方法や投票用紙は投票期間前までに選挙人個人宛に郵送する。

## 7. 選挙結果の公表

選挙結果は令和7年3月3日(月)に本会ホームページ上に公表し、令和7年3月3日発行、東洋療法 第365号にも掲載する。

## 8. その他

その他、選挙に関することは全鍼師会 会館内の選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目12番17号 全鍼師会会館内  
(TEL 03-3359-6049 FAX 03-3359-2023 E-mail zensin@zensin.or.jp)

## 令和6年度 代議員及び補欠代議員定数一覧表

基準日 令和6年10月31日  
(公社)全日本鍼灸マッサージ師会 選挙管理委員会

都道府県 コード*	都道府県名	師会名	正会員数	定数		都道府県 コード*	都道府県名	師会名	正会員数	定数	
				代議員	補欠代議員					代議員	補欠代議員
1	北海道	北海道師会	128	2	2	25	滋賀県	滋賀県師会	82	1	1
2	青森県	青森県師会	45	1	1	26	京都府	京都府師会	154	2	2
3	岩手県	岩手県師会	62	1	1	27	大阪府	大阪府師会	769	8	8
4	宮城県	宮城県師会	75	1	1	28	兵庫県	兵庫県師会	230	3	3
5	秋田県	秋田県師会	48	1	1	29	奈良県	奈良県師会	56	1	1
6	山形県	山形県師会	76	1	1	30	和歌山県	和歌山県師会	84	1	1
7	福島県	福島県師会	67	1	1	31	鳥取県	鳥取県師会	31	1	1
8	茨城県	茨城県師会	87	1	1	32	島根県	島根県師会	49	1	1
9	栃木県	栃木県師会	58	1	1	33	岡山県	岡山県師会	79	1	1
10	群馬県	群馬県師会	71	1	1	34	広島県	広島県師会	174	2	2
11	埼玉県	埼玉県師会	129	2	2	35	山口県	山口県師会	58	1	1
12	千葉県	千葉県師会	216	3	3	36	徳島県	徳島県師会	84	1	1
13	東京都	東京都師会	96	1	1	37	香川県	香川県師会	74	1	1
14	神奈川県	神奈川県師会	578	6	6	38	愛媛県	愛媛県師会	133	2	2
15	新潟県	新潟県師会	94	1	1	39	高知県	高知県師会	70	1	1
16	富山県	富山県師会	86	1	1	40	福岡県	福岡県師会	182	2	2
17	石川県	石川県師会	91	1	1	41	佐賀県	佐賀県師会	48	1	1
18	福井県	福井県師会	25	1	1	42	長崎県	長崎県師会	37	1	1
19	山梨県	山梨県師会	30	1	1	43	熊本県	熊本県師会	80	1	1
20	長野県	長野県師会	70	1	1	44	大分県	大分県師会	60	1	1
21	岐阜県	岐阜県師会	178	2	2	45	宮崎県	宮崎県師会	32	1	1
22	静岡県	静岡県師会	154	2	2	46	鹿児島県	鹿児島県師会	135	2	2
23	愛知県	愛知県師会	81	1	1	47	沖縄県	沖縄県師会	92	1	1
24	三重県	三重県師会	97	1	1		合計		5,435	72	72



年に一度の視覚障害者に関するシンポジウムや機器展は今年で16回目を迎え、11月1日から3日間、東京のすみだ産業会館で行われました。日常生活用具をはじめ視覚障害者向けの最先端の技術を要した機器が展示されることから、会場は三日間で3,600人を超えるにぎわいでした。

古来から視覚障害者の不自由は「墨字を書くこと」、「墨字を読むこと」、そして「単独歩行」と言われてきました。近年ではそれに加えて電化製品やATM、スマホやPCなどの「機器の操作」ということになると思います。

不自由の最初の二つはほぼ解消され、特に読みではAIを用いて写真やパンフレットの説明まで行うようになってきています。今回は(株)アメディアの「よむべえシリーズ」をはじめ、PCやスマホを用いた読み上げアプリが多く紹介されていました。

単独歩行に関しては完全にデジタル派とアナログ派に分かれ、スマホのアプリを使って誘導する物は多く、中でも「あしらせ」は既に販売が始まっており、靴の中に差し込んだセンサーが歩く方向や目的地を振動や音声で知らせてくれ、いざ歩行の大きな武器となることは間違いないようです。

他にもスマホアプリを介して信号の色を教えてくれる、今居る場所を説明サポートしてくれるなど。

それに対し、ダイハツ工業の白杖歩行安全支援機器「スマートウォーク」はネックスピーカー型の先にカメラが付き、目の前の障害物を教えてくれる。

また、アルプスアルパイン(株)からは被ったセンサー付き帽子で、北の方角を後ろ側の振動で知らせ、前方の障害物は前に付いた振動で知らせてくれる、というものでちょっとした散歩や慣れた場所へ行くには良い。アプリを使わなくともよいという点では評価出来るが「あしらせ」も、「スマートウォー

ク」も、「ハット」も段差や階段、ホームからの転落防止にはまだまだ対応していません。

さらにアナログなのが同行援護事業所や盲導犬。

私は盲導犬と一緒に歩く体験をしました。そして感じたのは「アプリを使った歩行も良いがガイドヘルパーや盲導犬の血の通った導きも素晴らしい!」ということ。盲導犬は混雑している会場内を障害物や人を避けながら一生懸命導いてくれ、私も盲導犬の足を踏まないようにと気を遣って歩き、そこには血の通った思いやりとぬくもりがありました。

他に電化製品や携帯電話などの操作では、多くの行列が出来ていました。

また、(株)ホルタルスの「しゃべリモ」と言う、アプリを使わずに音声でテレビやエアコンなど操作出来る物がバージョンアップして展示、(株)セブン銀行は、提携している600の銀行でATM操作をインターフォンガイダンスで行えるというもの、医療機器の(株)フォラケアジャパンの「音声パルスオキシメータ」、「非接触型音声体温計」が展示してありましたが、アプリを立ち上げて測定結果を読ませるというもので「本体そのもので読ませることは出来ないのか?」と質問したら、「スピーカーを付ける分本体が大きくなり重くなるから考えていない」とのこと。医療機器といっても主たる展示品はそれだけでちょっと期待外れでした。

会場では点字の全ブースの説明の書かれた資料を貰ったのですが、ローマ字表示や英語表示が多く、私たちもデジタル化の波に乗って行かなければ取り残されるのかもしれない。

2025年のサイトワールドは10月16日から18日までの三日間。皆さんもチャンスがあったら行ってみてください。

(視覚障害委員長 佐々木 実)

## 令和6年度「認定訪問マッサージ師」 「認定機能訓練指導員」講習会 および「更新講習会」開催



令和6年度「認定訪問マッサージ師」「認定機能訓練指導員」講習会および「更新講習会」が11月23日・24日の二日間にわたり東京医療福祉専門学校(東京都八丁堀)で開催された。

主催は東洋療法将来研究会\*であり、『利用者に望まれる訪問マッサージ師・機能訓練指導員を目指そう』と、設立運営から第12回目を迎え、国家資格を有するマッサージ師が利用者らのニーズに対応できる資質の向上、共通のフォーマットによる報告書やマッサージによるエビデンスづくりを目指している。

平成30年4月に介護保険制度の改正により、はり師・きゅう師が6カ月間の勤務実績があれば、機能訓練指導員として認められ、そこで、今まで「認定訪問マッサージ師」講習会の実績を基に、既存のプログラムの内容を活かして「認定機能訓練指導員」講習会を同時開催とした。

本年度の認定訪問マッサージ講習会は、感染拡大防止を十分にいき、対面受講およびZoomによるライブ配信・オンデマンド配信で開催した。

基礎講義の内容は演題が7題あり、『初期評価・報告書・

施術録の書き方』尾野彰氏(全日本鍼灸マッサージ師会)、『療養費の扱いと同意書』往田和章氏(全日本鍼灸マッサージ師会)、『介護保険制度における機能訓練指導員の役割～アセスメントと実施計画書の書き方～』『介護予防・体力測定法』長嶺芳文氏(全日本鍼灸マッサージ師会)、『高齢者の医療と倫理』三橋由佳氏(のぞみ訪問看護リハビリテーションチーム登戸管理者・訪問看護認定看護師)、『高齢者の合併症とリスク管理』大越教夫氏(つくば国際大学教授)、『高齢者の心理』稲富正治氏(医療法人財団石心会 川崎幸クリニック)の計14単位。

受講者からは、講習会内容はわかりやすく、いずれも制度の理解や臨床に即役立つもので、大変参考になったとの声が多数あがった。また、講師を囲み受講者との情報交換会では活発に意見交換が行われた。

2月1日・2日の実技講習も対面受講およびライブ・オンデマンド配信とし、徒手筋力検査等の各種評価法の他、機能回復訓練などベテラン講師陣による内容が予定されている。

(認定訪問マッサージ実行委員会)

※構成団体：(公社)全日本鍼灸マッサージ師会、(一社)日本東洋医学系物理療法学会、(公社)全国病院理学療法協会、(社福)日本視覚障害者団体連合、(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会、(公社)東洋療法学校協会、日本理療科教員連盟

## スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会 参加者募集

今年度から全鍼師会が認定するスポーツ鍼灸マッサージ師を、毎年各県で開催されている国体・インターハイ・ねりんピック・国際大会に参入できるように指導者育成をおこなう。これらの大会の選手を支える正式スタッフとして参画できる意義は大きく、自らの資質向上と共に多くの関係スタッフとの連携に役立っている。そこで各大会に参加できるように参入のノウハウ、そこで活躍できるトレーナーとしての資質向上を目指す内容にする。  
(スポーツケア委員会)

## — 開催要項 —

**日時** 令和7年2月22日(土) 開会式 12時50分～ 開会 13時～ 17時50分  
2月23日(日) 開会 9時～ 16時10分 閉会式 16時10分～  
※開室・受付開始は土曜日30分前、日曜日15分前より

**会場** 学校法人 横浜呉竹医療専門学校 横浜市港北区新横浜2-7-24  
(JR横浜線・相鉄東急新横浜線・市営地下鉄線『新横浜』駅より徒歩5分)

**受講資格** ○会員・非会員にかかわらずスポーツに関心があり、今後活動を希望するあはき師  
○あはき養成校又は体育学部へ通う、スポーツに関心のある学生

**参加費** ○全鍼師会会員  
・S級・A級更新(前年度認定者) 5,000円  
・新規(前年度未認定・前々年度以前の認定者含む) 8,000円  
○日鍼会・全日学・日マ会・学校協会 所属 8,000円  
○会員外 10,000円  
○学生(あはき師養成学校及び体育学部系) 3,000円

※受講費は申込締切日の1月29日(水)までに完納のこと。

(オンデマンド視聴も同額)

※材料費等がかかる場合は別途徴収する。

※A級で前年度認定状況を確認したい場合は、  
申込フォームから確認のこと。

## ●参加費振込先 郵便局払込取扱票(青伝票にて)

◆口座記号番号  
00160-8-31031  
◆加入者名  
公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会  
◆フリガナ  
シヤ)ゼンニホンシンキュウマツサージシカイ

※通信欄に「スポーツ講習会参加費」、「所属団体名」、

「都道府県名」、「等級区分」、「氏名」を必ず明記。

※振込時に発行される利用明細票(振込明細票)を  
もって領収書に代えさせていただきます。

※お振込後のキャンセル及び返金作業は行いません。

**申込期間** 令和7年1月1日(水)開始～ 1月29日(水)締切厳守  
※連休のためホテルが取りにくい状況です。宿泊される場合はお早めに予約してください。

**申込方法** Googleフォームにてお申込みください。  
<https://forms.gle/2DafZ2UzKD8CwoRh7>  
※上記URLまたはQRコードよりお願いします。



**認定** ・認定制度の対象：全鍼師会会員のみ (A級認定者の認定期間は翌年の1年間)

・認定要件:

- ①当年度受講料の納付
- ②講習会の受講若しくはオンデマンドの視聴
- ③賠償責任保険の加入(当年度有効期間内の加入証必須)
- ④救急救命講習受講(修了証等、有効期限内)
- ⑤免許保有証所持(有効期限内若しくは当年度申請中の者)
- ⑥トレーナー現場実習活動を年に3回以上(ボランティア参加時はボランティア保険に加入のこと)

**その他** ■親睦会について(1日目、土曜日現地にて開催予定)  
※会費・場所等 未定(例年5千円～8千円程度)ですが、受付フォームに出欠ボタンがありますので出欠意思表示をお願いいたします。

■昼食について

※1日目の昼食は済ませてご参加ください。2日目は持参し、必ずゴミはお持ち帰りください。

※詳細は確定後、申込みGoogleフォーム内でお知らせいたします。

■1月29日(水)までに登録と振込が完了している参加者には、開催日までに(開催3日前予定)講習時に必要なものがある場合はメールにて連絡する予定。

■オンデマンド視聴期間は3月中旬～約2ヶ月(予定)

**問合せ先** 仲嶋 隆史 jijj@pop01.odn.ne.jp 朝日山 一男 asahiyamao@ybb.ne.jp  
全鍼師会事務局 zensin@zensin.or.jp

# 第18回 「地域健康づくり指導者研修会」 開催案内(ハイブリッド)



## ○演題：エイジフレンドリー（転倒防止・腰痛予防コース）及び 健康経営優良法人認定取得支援サポートについて

エイジフレンドリーとは高齢労働者の労働災害防止対策、労働者の転倒や腰痛を防止するための専門家による運動指導等、労働者の健康保持増進を目的とした政府の施策です。鍼灸マッサージ師がその専門家として適切な運動指導を行うことが出来るようになるための研修会です。補助金申請においても一例を示し、制度について解説いたします。また、健康経営優良法人認定取得支援サポートについては、健康経営優良法人認定取得を目指す企業等のサポートが出来るように、認定取得の具体的な要件や実際のサポート内容を研修いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしています。（介護委員会）

### プログラム

1日目：3月8日(土)

会場 全日本鍼灸マッサージ師会会館4階 【ハイブリッド開催】（会場の都合により現地定員制限があります）  
Zoom入室は12時30分より  
開会式12時45分～

講義1 13時～13時50分

①厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署担当者による講演  
「エイジフレンドリー補助金について」

講義2 14時～14時50分

②経済産業省ヘルスケア担当者による講演  
「健康経営優良法人認定取得について」

15時～16時30分

③全国介護担当委員会議  
各都道府県師会のエイジフレンドリーと健康経営の取り組みについて

2日目：3月9日(日) 9時30分～12時

会場 全日本鍼灸マッサージ師会会館4階 【現地のみ】  
④実技講習会(転倒防止や腰痛防止教室開催の実際)

○後日配信：未定

### 参加費

会員10,000円(学生も同額) 非会員20,000円

・全国介護担当委員は1日目については無料(単位は付与されません)

・2日目みの参加者も同額の参加費となります

※今回の研修会修了者には「地域健康づくり指導者研修会 転倒防止・腰痛予防コース 修了証明書」を交付いたします。

### 申込み締切

2月21日(金)必着

### 申込み方法

指定の申込書を記載の上、全鍼師会事務局までFAXまたはメールにてお送りください。  
参加費も期日までにお振込ください。

※本会HPトップページ「イベントセミナー」からもダウンロードできます。

○獲得単位：視聴後レポート提出(400字以上)により健康づくり指導者研修会10単位取得出来ます

○振込先：郵便局 払込取扱票(青伝票にて)

口座記号番号	00160-8-31031
加入者名	公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会
通信欄に	「地域健康づくり指導者講習会 参加費」と明記のこと

○注意事項：予告なく内容を変更する場合がございます

本研修会の著作権は全日本鍼灸マッサージ師会に帰属します

### お問合せ お申込み

全鍼師会事務局 TEL：03-3359-6049 FAX：03-3359-2023  
E-mail：zensin@zensin.or.jp

以上

# ■2025(令和7)年度 施術管理者研修予定■

施術管理者研修の日程をお知らせします。  
各回定員350名募集・先着順。  
受講料28,000円。  
同時開催(ハイブリッド式)やオンラインのみの開催があります。



回数	開催日	会場・形式	申込受付期間
第49回	2025年 4月12日(土)～13日(日)	オンライン	1月20日～2月28日
第50回	5月17日(土)～18日(日)	東京	3月3日～4月4日
第51回	6月21日(土)～22日(日)	大阪	4月7日～5月9日
第52回	7月26日(土)～27日(日)	東京	5月12日～6月13日
第53回	9月6日(土)～7日(日)	東京	6月16日～7月25日
第54回	10月4日(土)～5日(日)	オンライン	7月21日～8月22日
第55回	11月15日(土)～16日(日)	東京	8月25日～10月3日
第56回	12月13日(土)～14日(日)	大阪	9月29日～10月31日
第57回	2026年 1月17日(土)～18日(日)	東京	11月3日～11月28日
第58回	2月14日(土)～15日(日)	オンライン	12月1日～12月26日
第59回	3月14日(土)～15日(日)	東京	12月29日～1月30日

※申込み等は、東洋療法研修試験財団HP (<https://ahaki.or.jp/operation/>)。

## Information インフォメーション

## 研修会・イベント開催予定

各地での研修会・イベント情報をお知らせいたします。多くの方のご参加をお待ちしています。詳細・申込については各師会事務所へお問い合わせ下さい。(変更・中止等がある場合もありますので必ず事前にご確認下さい) なお、全鍼師会HP：トップページ内「全鍼ニュース」もご参照下さい。

月日	師会名	時間	場所	内容	一般参加	参加費	生涯研修単位
1月5日	東京	10時～13時	東京都師会会館	スキルアップセミナー 頸部・肩部の触診と遠隔治療	可	※事務局に問合せのこと	3単位
	大阪	10時～ 15時50分	大阪府鍼灸マッサージ会館	保険取扱講習会	可	会員・学生 無料 会員外 1,000円	6単位
1月19日	福島	10時～ 15時15分	コラッセふくしま	災害鍼灸マッサージ師：防災ボランティアのための「こころのケア」、今後の鍼灸マッサージ業に関わる意見交換研修	可	会員無料 会員外有料 申込：1月10日までに県師会事務所まで	6単位
	埼玉	14時～17時	埼玉鍼灸師会会館 【ハイブリッド】 ※後日オンデマンド有	保険講習会	不可	会場1,000円 Zoom2,000円 後日オンデマンド2,000円	4単位
	東京	14時～ 17時10分	NATULUCK淡路町 【ハイブリッド】	第7回東京都委託施術者講習会 「脈診法と経絡系統治療システム(VAMFIT)」	可	無料	5単位
1月26日	兵庫	13時30分～ 16時30分	あすてっふKobe 【ハイブリッド】	[M-Test]の理論と臨床実績テクニック(初級)	可	無料 ※HPをご覧ください	4単位
	鳥取	10時～15時	伯耆しあわせの郷	会員による臨床報告・発表	可	会員500円 会員外有資格者2,000円 一般無料	5単位
2月2日	東京	10時～17時	東京都師会会館	スキルアップセミナー 腹部の触診と遠隔治療、乳がんの終末期緩和ケア	可	※事務局に問合せのこと	6単位
	石川	10時30分～ 12時30分	石川県立盲学校 【ハイブリッド】	加賀・三策塾	可	無料	2単位
	大阪	10時～ 15時50分	大阪府鍼灸マッサージ会館	保険取扱講習会	可	会員・学生 無料 会員外 1,000円	6単位
	奈良	13時30分～ 15時30分	Zoom	膝の痛みと鍼灸治療の実際	可	※詳細はHPでご確認ください	2単位
2月9日	岩手	10時～15時	アイーナ【ハイブリッド】	令和6年度 第10回生涯研修会	可	1,500円 (WEB参加1,000円)	5単位
	栃木	10時～15時	宇都宮市中央生涯学習センター 【ハイブリッド】	新型コロナウイルスの実像、ワクチン後遺症と健康長寿の処方箋	可	無料	6単位
2月16日	大阪	12時30分～ 15時40分	大阪府鍼灸マッサージ会館 【ハイブリッド】	緩和医療の現状、緩和ケアと鍼灸	可	会員1,000円(資料代含む) 会員外2,000円(資料代含む) 学生 無料	4単位
3月2日	東京	14時～17時	東京都師会会館	スキルアップセミナー 乳がんの終末期緩和ケア	可	※事務局に問合せのこと	3単位
	石川	10時30分～ 12時30分	石川県立盲学校 【ハイブリッド】	加賀・三策塾	可	無料	2単位
	大阪	10時～ 15時50分	大阪府鍼灸マッサージ会館	保険取扱講習会	可	会員・学生 無料 会員外 1,000円	6単位
	奈良	14時～16時	奈良県社会福祉総合センター 【ハイブリッド】	知ってほしいジェンダーギャップ 女性のココロとカラダ×社会問題	可	無料	2単位
3月16日	埼玉	10時～16時 (予定)	さいたまスーパーアリーナ	さいたまマラソン2025 ボランティア施術	可	無料 ※賠償責任保険加入必須	5単位

※研修単位は会員のみ

## 「第10回全鍼師会、協同組合 合同研修会」開催報告

令和6年11月9日(土)、BIZ新宿に於いて、「第10回全鍼師会、協同組合 合同研修会」が開催された。第一部の労災保険災害防止講習会では、エル・クリエイトシステム(株)の中野祐治氏を招き、「過去の事故事例とその予防対策など」について講演いただいた。続いて「先生方のハラスメントに対するご提案」として110番補償制度の改定案について説明いただいた。



第二部では全鍼師会副会長・保険委員長の往田和章先生を講師とし、「各都道府県国保連の審

査基準について」をテーマに全国保険担当者会議が行われ、活発な意見交換がなされた。

尚、第一部の「労災保険災害防止講習会」は労災保険特別加入者及び今年度中に加入予定の方は受講が義務付けられた講習会となっております。今回参加できなかった方におきましては日本鍼灸マッサージ協同組合のホームページに講習会の動画を近々アップする予定になっておりますので必ずご視聴をお願いいたします。(協同組合専務理事 高野広行)



# 謹んで新春の お慶びを申し上げます

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします

2025年 元旦

(公社)北海道鍼灸柔整マッサージ師会

会長 <sup>みづかみ</sup>水上 <sup>ひろよし</sup>弘祥

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西1丁目10  
ピア2・1 702号  
TEL 011-222-4189 / FAX 011-222-5589  
hhkm@gaea.ocn.ne.jp

(一社)青森県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>ささかわ</sup>笹川 <sup>たかと</sup>隆人

〒031-0804 青森県八戸市青葉1-15-8  
ベッセル102  
TEL 0178-22-0701  
hari-hari@mve.biglobe.ne.jp  
https://aosin.info

全鍼師会 業務執行理事・視覚障害委員長  
(一社)岩手県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>ささき</sup>佐々木 <sup>みのる</sup>実

〒028-7401 岩手県八幡平市西根寺田13-108  
TEL / FAX 0195-77-2057  
ms2001@aioros.ocn.ne.jp

(一社)宮城県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>かなざわ</sup>金澤 <sup>ひでき</sup>秀紀

〒981-3225 宮城県仙台市泉区福岡字岳山7-37  
TEL / FAX 022-344-7747  
miyasinmasikai@gmail.com

(一社)秋田県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>たかはし</sup>高橋 <sup>かずひこ</sup>和彦

〒014-0048 秋田県大仙市大曲上大町4-27  
TEL 0187-62-1287 / FAX 0187-62-5216  
kzhkths@h9.dion.ne.jp

(一社)山形県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>はらだ</sup>原田 <sup>ゆきみ</sup>幸美

〒990-0406 山形県東村山郡中山町柳沢233-6  
TEL / FAX 023-662-4848  
hara426@abeam.ocn.ne.jp

(公社)福島県鍼灸あん摩マッサージ指圧師会

代表理事・会長 <sup>ひらぐり</sup>平栗 <sup>たつや</sup>辰也

〒960-8033 福島県福島市万世町2-13  
TEL / FAX 024-535-9093  
fukushima.hkm@gmail.com

全鍼師会 監事  
(公社)茨城県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>いとう</sup>伊藤 <sup>のりや</sup>徳也

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918  
県総合福祉会館5階  
TEL / FAX 029-244-4343  
ibasikai@dream.ocn.ne.jp

全鍼師会 視覚障害委員  
(一社)栃木県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>うえき</sup>植木 <sup>きんや</sup>均也

〒320-0072 栃木県宇都宮市若草3-3-8  
TEL 028-624-6661  
tomee@ueki-harikyu.sakura.ne.jp

(公社)群馬県鍼灸マッサージ師会

代表理事 <sup>いわさき</sup>岩崎 <sup>としあき</sup>敏明

〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12  
群馬県社会福祉総合センター 4階  
TEL 027-255-6803 / FAX 027-255-6804  
bz485069@bz03.plala.or.jp

2025年 謹賀新年

(公社)埼玉県鍼灸マッサージ師会

代表理事 <sup>やまぎし</sup> **山岸** <sup>かつや</sup> **克也**

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之1777-4  
TEL 048-525-3222 / FAX 048-525-3231  
info@saitama-sams.or.jp

(公社)千葉県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>かわぼた</sup> **川端** <sup>りゅうじ</sup> **隆治**

〒284-0005 千葉県四街道市四街道1-3-13  
山一ビル202  
TEL 043-301-3489 / FAX 043-301-3499  
info@harikyumassage.jp

全鍼師会 理事・組織担当・広報IT担当・災害対策担当  
(公社)東京都  
はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師会

会長 <sup>なりた</sup> **成田** <sup>たかし</sup> **卓志**

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町37-4  
TEL 03-3252-8811 / FAX 03-3252-8813

(一社)神奈川県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>おおふち</sup> **大淵** <sup>まこと</sup> **真**

〒231-0065 神奈川県横浜市中区宮川町2-55  
ルリエ横浜宮川町304  
TEL 045-242-7790 / FAX 045-242-7791

(一社)新潟県鍼灸マッサージ師会

理事長 <sup>がわさわ</sup> **椛澤** <sup>ともひろ</sup> **知弘**

〒950-0908 新潟県新潟市中央区幸西1-3-5  
鍼灸マッサージ会館  
TEL 025-244-6666 / FAX 025-250-5909  
niigata-kenshikai@k5.dion.ne.jp

(一社)山梨県はり師きゅう師マッサージ師会

会長 <sup>さわのぼり</sup> **澤登** <sup>たく</sup> **拓**

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-2-1  
CROSS500 1階  
TEL 080-8777-8949  
msihy.1118@gmail.com  
<http://yamanashi-harikyucore.com/>

(公社)富山県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>さわだ</sup> **澤田** <sup>かつよし</sup> **勝芳**

〒930-0009 富山県富山市神通町1-2-6  
鍼灸マッサージ師会館  
TEL 076-441-8986 / FAX 076-441-7878  
shinkyu@bd.wakwak.com

全鍼師会 監事  
(公社)石川県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>とさわ</sup> **常盤** <sup>かずしげ</sup> **和成**

〒921-8105 石川県金沢市平和町1-3-1  
石川県平和町庁舎B館3階  
TEL / FAX 076-259-6628  
info@ishikawa-shinkyu.or.jp

(一社)福井県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>こばやし</sup> **小林** <sup>つよし</sup> **豪**

〒915-0262 福井県越前市高岡町1-28  
TEL 0778-42-2730 / FAX 0778-67-6555  
rikihaya@gmail.com

(一社)長野県はり灸マッサージ師会

理事長 <sup>うすい</sup> **白井** <sup>たけふみ</sup> **武文**

〒390-0802 長野県松本市旭2-11-38  
長野県はり灸マッサージ会館  
TEL 0263-33-1660 / FAX 0263-33-7566  
n-ahaki@nifty.com

(公社)岐阜県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>まつお</sup> **松尾** <sup>まさのり</sup> **将典**

〒500-8042 岐阜県岐阜市末広町78-5  
鍼灸マッサージ会館  
TEL 058-269-4045 / FAX 058-269-4046  
qq487kk9k@adagio.ocn.ne.jp  
<http://gifukensikai.hp4u.jp/>

(公社)静岡県鍼灸マッサージ師会

代表理事 <sup>さいとう</sup> **齋藤** <sup>きょうじろう</sup> **恭二郎**

〒421-0523 静岡県牧之原市波津1667-1  
TEL 0548-52-6626 / FAX 0548-52-1969  
motojiro@po2.across.or.jp



(一社)愛知県鍼灸マッサージ師会

ながわ とおる  
会長 **中川 徹**

〒454-0014 愛知県名古屋市中川区柳川町4-24  
TEL 052-683-8921 / FAX 052-683-8924  
aamm-info@a89m.net  
https://a89m.net

(一社)三重県鍼灸マッサージ師会

しまたに ひろし  
代表理事 **島谷 宏**

〒514-0004 三重県津市栄町2丁目325  
三重県鍼灸会館内  
TEL 059-246-7427 / FAX059-261-8282  
mie.hkm@zc.ztv.ne.jp

(一社)滋賀県鍼灸マッサージ師会

おか はるみつ  
会長 **岳 東弘**

〒520-0814 滋賀県大津市本丸町6-28  
鍼灸マッサージ会館  
TEL 077-526-4199 / FAX 077-523-4132

全鍼師会 業務執行理事・法制委員長  
(公社)京都府鍼灸マッサージ師会

もり こうたろう  
会長 **森 孝太郎**

〒602-8155 京都府京都市上京区千本通り  
二条下る東入主税町1031-3  
京都府鍼灸マッサージ師会会館  
TEL 075-803-6078 / FAX 075-821-2390  
office@ksmk.jp

全鍼師会 副会長 総務委員長・広報IT委員長  
(公社)大阪府鍼灸マッサージ師会

ひろの としあき  
会長 **廣野 敏明**

〒545-0011 大阪府大阪市阿倍野区昭和町2-10-5  
TEL 06-6624-3331 / FAX 06-6624-5141  
info@osmk.osaka.jp

(公社)兵庫県鍼灸マッサージ師会

かうち しんいち  
会長 **賀内 進一**

〒673-0018 兵庫県明石市西明石北町3-8-15  
TEL 078-926-0801 / FAX 078-926-0802  
info@mam-hyogo.or.jp  
https://mam-hyogo.or.jp/

全鍼師会 理事・組織担当  
(一社)奈良県鍼灸マッサージ師会

にしじま ときこ  
会長 **西島 登貴子**

〒630-8344 奈良県奈良市東城戸町46  
なら漢方ハイツ1階  
TEL / FAX 0742-26-7829  
info@nara-ahaki.com

(一社)和歌山県鍼灸マッサージ師会

しもひら ふみひこ  
会長 **下平 文彦**

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田97-14  
TEL 073-475-7771 / FAX 073-474-2241  
jimuw@washinshi.com

(一社)鳥取県鍼灸マッサージ師会

やました やすお  
代表理事 **山下 泰男**

〒680-0031 鳥取県鳥取市本町3丁目201  
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル  
TEL 0857-22-7598 / FAX 0857-30-0115  
tosikima@orange.ocn.ne.jp

(一社)島根県鍼灸マッサージ師会

もちだ えいいち  
代表理事 **持田 栄一**

〒699-1101 島根県雲南市加茂町大西264-1  
TEL / FAX 0854-49-7082  
ymgtmmy@gj8.so-net.ne.jp

(公社)岡山県鍼灸師会 全鍼担当

よしだ たかゆき  
会長 **吉田 高行**

〒701-0253 岡山県倉敷市新倉敷駅前1-137-1  
松浦治療内  
TEL 086-525-5654 / FAX 086-525-5653

(一社)広島県鍼灸マッサージ師会

こうだ だいすけ  
会長 **郷田 大介**

〒734-0024 広島県広島市南区仁保新町2-6-27  
みどり鍼灸治療院内  
TEL 082-573-8393  
hellogoda@gmail.com

2025年 謹賀新年

(公社)山口県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>はやし</sup>林 <sup>かずとし</sup>和俊

〒742-0417 山口県岩国市周東町下久原439-5  
TEL / FAX 0827-84-3509  
k-hayashi0103@hb.tp1.jp

(公社)徳島県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>たかしま</sup>高島 <sup>ひろかず</sup>弘和

〒770-0024 徳島県徳島市佐古四番町4-20  
TEL / FAX 088-653-5244  
takashima9090@mb2.tcn.ne.jp

(一社)香川県鍼灸マッサージ師会

代表理事 <sup>みやたけ</sup>宮武 <sup>のりあき</sup>功哲

〒761-0701 香川県木田郡三木町池戸2851-5  
柴田鍼灸治療院内  
TEL / FAX 087-813-8789

(公社)愛媛県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>さとう</sup>佐藤 <sup>よしたか</sup>佳孝

〒791-8032 愛媛県松山市南斎院町951-11  
浦川鍼灸治療院内  
TEL / FAX 089-974-1219  
ehimekenshikai@e-ahaki.com

(公社)福岡県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>こが</sup>古賀 <sup>けいのすけ</sup>慶之助

〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町2-4  
フラワービル2階  
(9月から新住所になりました)  
TEL 092-409-5877 / FAX 092-409-5878

(一社)熊本県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>くさかわ</sup>草川 <sup>まさき</sup>正規

〒860-0844 熊本県熊本市中央区水道町14-21  
熊本県婦人会館4階  
TEL 096-356-7609 / FAX 096-356-0901  
harikuma@izu.bbq.jp

(公社)鹿児島県鍼灸マッサージ師会

会長 <sup>おおかつ</sup>大勝 <sup>たかお</sup>孝雄

〒890-0015 鹿児島県鹿児島市草牟田町8-4  
鹿児島県鍼灸マッサージ師会館  
TEL 099-224-9445 / FAX 099-800-5573  
kensinkaikan@tuc.bbq.jp

(一社)沖縄県はり・きゅう・マッサージ師会

会長 <sup>やまうち</sup>山内 <sup>みちた</sup>道太

〒903-0124 沖縄県中頭郡西原町字呉屋114-2  
TEL 098-945-8941 / FAX 098-943-8838  
info@okinawa-ahaki.or.jp

全鍼師会 相談役

堀 <sup>ほり</sup>昌弘 <sup>まさひろ</sup>

〒640-8303 和歌山県和歌山市鳴神401-2  
TEL 073-474-2121 / FAX 073-474-6363  
hori2121@icloud.com

全鍼師会 相談役

中野 <sup>なかの</sup>義雄 <sup>よしお</sup>

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-60-5  
TEL / FAX 088-625-2412  
nakano@juno.ocn.ne.jp

# 明けましておめでとうございます

今年も変わらぬご愛顧の程お願い申し上げます

2025年 元旦



日本鍼灸マッサージ協同組合

理事長 いしかわ ひでき  
石川 英樹

TEL 03-3358-6363

FAX 03-6380-6032

jamm@jamm.or.jp

<https://www.jammk.net>

専門学校

## 謹賀新年



学校法人 呉竹学園  
理事長 坂本 歩

東京呉竹医療専門学校 (旧校名 東京医療専門学校)  
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町16番12号 TEL:03-3341-4043

横浜呉竹医療専門学校 (旧校名 呉竹鍼灸柔整専門学校)  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24 TEL:045-471-3731

大宮呉竹医療専門学校 (旧校名 呉竹医療専門学校)  
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1 TEL:048-658-0001

<https://www.kuretake.ac.jp/gakuen/>

鍼灸マッサージ科・鍼灸科・柔道整復科・鍼灸マッサージ教員養成科

大学・専門学校

## 謹賀新年



学校法人 花田学園  
理事長 櫻井 康司

東京有明医療大学

保健医療学部(鍼灸学科/柔道整復学科) 〒135-0063  
看護学部(看護学科) 東京都江東区有明2-9-1  
大学院(博士課程)保健医療学研究科 TEL 03-6703-7000  
(修士課程)看護学研究科 <https://www.tau.ac.jp>

日本鍼灸理療専門学校

本科(鍼灸あん摩マッサージ指圧科) 〒150-0031  
専科(鍼灸科) 東京都渋谷区桜丘町20-1  
TEL 03-3461-4787

日本柔道整復専門学校

柔道整復科 <https://www.hanada.ac.jp>

専門学校

## 謹賀新年



学校法人東海医療学園

東海医療学園専門学校

理事長 杉山 誠一

学校長 木村 博吉

〒413-0006 静岡県熱海市桃山町20-7  
TEL 0557-82-0459 FAX 0557-82-2775  
URL: <https://www.tokaicom.ac.jp>

保険

MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社

新年おめでとうございます

110番補償制度(鍼灸師賠償責任保険)  
団体所得補償保険・団体総合生活補償保険

担当:広域法人部 営業第一課  
〒101-8011  
東京都千代田区神田駿河台3-11-1  
TEL 03-3259-6692 FAX 03-3259-7218  
<https://www.ms-ins.com>



2025年 謹賀新年

保険代理店

# 謹賀新年

110番補償制度・団体所得補償保険  
団体総合生活補償保険 取扱代理店

クリエイト保険



エル・クリエイトシステム株式会社

〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 1-5-8-3B

TEL 043-248-0622 FAX 043-246-7926

保 険

# 謹賀新年

メットライフ生命保険株式会社  
EBマーケット開発部

〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3  
オリナスタワー28階

TEL:03-6775-5620 FAX:03-3623-5729

鍼(はり)



0120-100890 [HP] <https://www.seirin.jp/>

東洋医学はり・もぐさ・物療機械の総合卸

# 謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます

はり・もぐさ・物療機械



株式会社 **カナケン**

本社横浜・大阪・新潟・福島・仙台

〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39

TEL:045-901-5471 FAX:045-902-9262

オンラインショップ <https://www.e-kenkou.jp>

看板・ネオンサイン

# 謹賀新年

看板・広告・ディスプレイ・ネオンサイン・プラスチック電飾  
シート切文字・グラフィック出力サイン・金属銘板  
各種展示会・装飾テント 設計・施工



アドネット株式会社

代表取締役 大野 正人

〒641-0055 和歌山県和歌山市和歌川町5-3

Tel.073-448-3303 Fax.073-448-3301

E-mail [adnet@lito.conet.ne.jp](mailto:adnet@lito.conet.ne.jp)

販促品・印刷物

# 謹賀新年



集客&宣伝等に効果的な

販促品・印刷物を  
ご提案します!



カルテ・診察券・チラシ・のぼり etc  
印刷用データ作成もおまかせください



販促品なら

e 販促ストア



株式会社 **サンギョウ**

WARE FACTORY

東日本オフィス  
〒105-0003 東京都港区西新橋3-23-7 西新橋ビル2F  
TEL 03-3431-6033 FAX 03-3431-6233

2025年 謹賀新年



健康食品

## 謹賀新年 大高酵素株式会社

本社 北海道小樽市桜1-22-10  
〒047-0193 ☎0134-54-7311 FAX0134-52-2610  
大阪支店 大阪府東大阪市長田東4-2-46  
〒577-0012 ☎06-6747-2261 FAX06-6747-2301  
<https://www.ontakakohso.co.jp>  
【伊達・仙台・東京・富山・名古屋・広島・福岡】

梅干商品

## 迎春

産地直送 ハチミツ入り  
紀州特産梅ぼし **福豊梅**

株式会社 **かわしま**

代表取締役 **川嶋 秀樹**  
〒640-8043 和歌山市福町2 3-2  
TEL 073-423-2318(代) FAX 073-433-2011  
<https://www.fukuhoubai.com>



### 全鍼師会 110番補償制度 好評発売中！

会員の先生方が、安心して日常の業務に専念いただけるよう、不慮の施術事故をはじめ院内施設の不備や日常生活の事故により損害賠償責任を負った時に、その損害をお支払いするものです。  
※会員以外の方は加入できません。（更新日6月1日、中途加入もできます。）

セ ッ ト ( 型 )		名	新 D X 型	新 O 型	
年 間 保 険 料 + 制 度 運 営 費		費	10,000円	8,760円	
支 払 限 度 額	業務に基づく事故	対 人	1 事 故	2億円	1億円
			1 年 間	6億円	3億円
	業務施設に基づく事故	対 人	1 名	1億円	5,000万円
		対 物	1 事 故	2億円	1億円
	被害者治療費等	対 人	1名・1事故	通 院 3 万 円	
	日常生活に基づく事故	対 人・ 対 物	1 事 故	3,000万円	3,000万円

■お問合せ  
**日本鍼灸マッサージ協同組合**  
TEL (03) 3358-6363

■元受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社

万が一の収入減を補償する所得補償保険やおケガや病気に備える団体生活総合補償保険も募集しています。是非ご利用ください。（更新日8月1日、中途加入もできます。）

協同組合ニュース



美容鍼の理想的なパートナー  
肌を保湿し、内側から輝きを引き出します

定価 19,800円 → 組合価格 8,910円

送料 660円 お買い上げ10,000円以上で送料無料!!

内容量：30g

湧河セラミドクリームは、美容鍼の血行促進効果をサポートし、施術後のマッサージに最適です。しっとりとした使い心地が長く続き、肌の柔らかさと健康的な輝きを引き出します。敏感肌にもやさしい成分設計で、毎日のケアにも安心してお使いいただけます。また、油分が入っていないため施術後の紫外線によるダメージを受けにくいという特徴も大きな魅力です。

効果実感  
動画制作中！  
近日公開!!



お申込みは **日本鍼灸マッサージ協同組合**  
HP <https://www.jammk.net>  
E-mail [jamm@jamm.or.jp](mailto:jamm@jamm.or.jp)  
Tel 03-3358-6363

● 発行者 公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会

東京都新宿区四谷3-12-17  
FTEL033133355912600249

編集後記

へびは脱皮して新しい姿に生まれ変わることから「巳年」は、新しい挑戦や変化に前向きな年、成長や変革の年とされているそうです。私は幼少期、山中で育っていますので、セミの殻や「へびの皮」はよく見かけた覚えがあります。調べてみると、セミは5年間ほど土の中で過ごして4回、地上では1回脱皮するとのこと。へびの脱皮は、成長期で月に1回程度、成熟すると年に2~3回程度するらしいです。冬眠中に脱皮はしませんが、一生繰り返すんですね。知りませんでした。ヒトの細胞の入れ替わりは、臓器によって違い、心臓の細胞組織は約22日、肝臓は約2ヶ月、骨は約3ヶ月、肌や髪の毛は約1ヶ月、血液は約4ヶ月とされています。老化した細胞から徐々に順番に入れ替わるため、姿勢が変化することはありませんが、日々の様々な失敗から「心を入れ替える」ことは、よくあります(笑)。環境や立場の変化に応じて臨機応変に、対応しながら成長を繰り返したいものです。本年もよろしくお願いたします。(広報IT委員長 廣野敏明)

湿熱感覚ホットパック

湿熱+セラミック温熱により血行をよくする

カナホット  
モイスト

日本製

気持ち良さには理由がある。

しつねつ  
“湿熱感”を持続させる特殊カバーを使用。



カナホットモイスト

KB-248 54,000円(税込59,400円)

(クラスII) 認証番号 16300BZZ01121000

- 時間設定：60タイマー(ゼンマイ式)
- 温度設定：40℃以上70℃以下(自動調整)
- 寸法重量：本体サイズ 約380mm×620mm 重さ 約900g  
カバーのサイズ 約430mm×730mm 重さ 約500g
- 安全装置：本体内蔵サーモスタット

内容物

本体(パック)、電源スイッチ(60分タイマー)、スペアカバーを含む2枚、取扱説明書(保証書添付)、添付文書、ユーザー登録はがき



総発売元

株式会社 **カナク**  
本社：〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39  
TEL\_045-901-5471代 FAX\_045-902-9262

大阪営業所：TEL\_06-6935-3016代  
新潟営業所：TEL\_025-286-0521代  
福島営業所：TEL\_024-961-7211代  
仙台出張所：TEL\_022-287-6273代

FAX\_06-6935-3017  
FAX\_025-286-8870  
FAX\_024-961-7221  
FAX\_022-287-6218



オンラインショップ  
公式サイトはこちら  
<http://e-kenkou.jp/>

発行所 〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-12-17 全鍼師会会館内  
公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会  
TEL.03-3359-6049 FAX.03-3359-2023

全鍼師会 ホームページURL <https://www.zensin.or.jp> E-mail [zensin@zensin.or.jp](mailto:zensin@zensin.or.jp)  
協同組合 ホームページURL <https://www.jammk.net/> E-mail [jamm@jamm.or.jp](mailto:jamm@jamm.or.jp)

全鍼師会公式LINE

どなたでも登録  
いただけます。



各種情報配信中!

名称 鍼灸マッサージ情報誌 東洋療法  
代表者 長嶺 芳文  
郵便振替 00160-8-31031  
銀行口座 りそな銀行 新宿支店 普通口座 1717115  
名義/公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

発行人 長嶺 芳文  
編集人/広報IT委員長 廣野 敏明  
購読料 年1,800円 円共

口座名のフリガナは「シヤ)ゼンニホンシンキユウマッサージシカイ」となります

● 購読料 年一、八〇〇円  
● 定価 三〇〇円